



**トライデントスポーツ医療看護専門学校
平成26年度 学校関係者評価書**

**学校法人 河合塾学園
トライデントスポーツ医療看護専門学校
学校関係者評価委員会**

学校関係者評価一覧

平成26年度自己点検・自己評価項目に添い、学校関係者評価委員に本校の自己点検結果について採点と講評をいただきました。

その結果一覧について以下公表いたします。

なお数値化された採点の評価基準については以下の通りです。

- 5: 極めて適切に行われている／極めて適切な形で存在する／極めて積極的に行われている／他の模範となる
- 4: 適切に行われている／適切な形で存在する／積極的に行われている
- 3: 中間
- 2: 適切さにやや欠ける／存在するが適切さに欠ける／消極的にしか行われていない
- 1: 適切でない／存在しない／行われていない
- N: 情報不足により評価できない

平成27年12月21日
 学校法人 河合塾学園
 トライデントスポーツ医療看護専門学校
 校長 木村 俊介

◆基準1 教育理念・目的・育成人材像

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
1-1	教育理念・目的・育成人材像について	4	5	5	5	5	5	4	4.7	職業人の育成という専門学校としての役割が盛り込んである。(委員5)
1-2	独自性の高い教育手法について	4	5	4	5	5	4	5	4.6	具体的でわかりやすい。(委員5)

◆基準2 学校運営

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
2-1	運営方針・事業計画について	4	5	4	5	5	5	3	4.4	卒業後の進路についても考えられている。(委員5) 医療従事者を養成する学校であることに鑑みて、もう1点、人間性・人格を高めることにも力を注ぐとの方針項目があってもよいのでは。(委員7)
2-2	組織の活性化について	4	5	4	4	5	5	4	4.4	
2-3	業務効率化・情報システムの整備について	4		4	4	5	5	4	4.3	卒業生との連携を視野に入れ、卒業生に関する情報の管理も含めてはどうか。(委員7)

◆基準3 教育活動

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
3-1	教育体制の概要について	4	5	4	4	4	4	4	4.1	指導がしっかりしている印象がある。(委員2)

3-2	各学科の概要・学修目標について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	技術だけではなく、コミュニケーション能力を磨くことも重要では(委員3) 現在の社会から求められていることを目標に掲げており、その点は評価できる。ただし、今日廊下ですれ違った学生から挨拶がなかった。こういったことにも力を入れてほしい。(委員5) 医療知識・技術の習得は当然のことである。加えて倫理面の養成を看護学科以外の医療系3学科にも求めたい。(委員7)
3-3	教育目標とカリキュラムについて	4	5	4	4	5	5	4	4.4	規則に則ってカリキュラムが作成されており、理念・目的・目標にそった内容になっている。(委員5)
3-4	カリキュラムの編成体制について	4	5	5	3	5	5	4	4.4	同上(委員5)
3-5	各学科のカリキュラム編成について	4	5	4	4	5	5	4	4.4	同上(委員5)
3-6	カリキュラム編成にあたっての外部との協力体制、および評価体制について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	
3-7	非常勤講師・実習授業・インターンシップに関する協力について	4	5	4	5	4	4	4	4.3	シラバス等により確認できる。(委員5)
3-8	各科目の意義について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	
3-9	専門教育と一般教育について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	
3-10	専門教育における実習について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	柔道整復学科では実際の施術所の見学を取り入れてみてはどうか。(委員3) 実習においても高い倫理観が求められる。医療従事者としての自覚を高める指導をお願いしたい。(委員7)
3-11	外国語教育について	4	5	4	3	5	4	4	4.1	会話までに至らなくとも、患者に伝えたいことを絵表示したパネルに単語をそえるだけでもコミュニケーションは図れる。そういう単語学習の導入も考えられればと思う。(委員7)
3-12	授業計画(シラバス)について	4	5	5	5	5	4	4	4.6	
3-13	教育方法の工夫について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	もっとシミュレーターを活用されては。(委員6)
3-14	授業評価について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	記入時間が十分でないアンケートは信頼度が低いので、あまり学生の出す評価に振り回されないことも大切かと思う。(委員7)
3-15	講師の確保・専門性・スキル向上について	5	5	5	4	5	4	4	4.6	
3-16	講師間の協業体制について	4	5	4	4	N	4	3	4.0	
3-17	合同授業について	3	5	4	4	1	4	4	3.6	
3-18	成績評価・単位認定について	4	5	5	4	5	4	4	4.4	
3-19	目標資格・資格取得に向けた授業体制について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	

3-20	外部との教育交流について	4	5	4	4	N	4	4	4.2	卒後の臨床研修の必要性を教えるべきである。(委員3) 知らない人との接し方が苦手な人が増えてきている。ボランティア等を取り入れ、知らない人と接する機会を増やされては。(委員4)
3-21	国家試験受験サポートについて	4	5	4	5	5	4	4	4.4	

◆基準4 教育成果

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
4-1	就職に関する目標設定について	4	5	5	3		4	5	4.3	
4-2	卒業生の進路について	4	5	5	4		3	4	4.2	学科により表現の具体性に差がある。統一した方がよいのではないかと思う。(委員6) 何年かごとに卒業生に今どんな仕事に就いていますか、というアンケートを実施してみるのも面白いかも。(委員7)
4-3	資格取得について	4	4	4	4	4	5	5	4.3	合格率が向上しているのは素晴らしい。(委員3) いずれの学科も高い合格率で見事である。(委員7)

◆基準5 学生支援

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
5-1	就職指導体制・就職活動支援について	4	5	4	5	5	4	4	4.4	
5-2	学生相談室について	4	5	4	4	N	4	4	4.2	
5-3	ハラスメント防止活動について	3	5	5	4	5	4	4	4.3	
5-4	クラス担任制について	4	5	4	5	N	4	4	4.3	
5-5	留学生受け入れについて	3	5	4	4	N	4	4	4.0	留学生は横ばいでも高校での外国籍生徒数は年々増加していて、医療分野への希望者も少なくない。そうしたことへの対応も忘れないでほしい。(委員7)
5-6	経済的支援について	4	5	4	5	3	4	4	4.1	
5-7	奨学金制度について	4	5	4	5	5	4	4	4.4	制度の充実はありがたい。貸与型奨学金は大きな借金であり、就職が確定しないと大変である。引き続き就職指導に力を入れていただきたい。(委員7)
5-8	健康支援について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	
5-9	遠隔地出身者支援について	3	5	4	4	N	4	3	3.8	
5-10	クラブ活動について	4	5	4	4	N	4	3	4.0	
5-11	アルバイト活動について	4	5	4	4	5	4	3	4.1	
5-12	退学について	3	5	4	4	N	4	3	3.8	退学処分についての記述も必要では？(委員6)

5-13	卒業生フォローアップ体制について	3	5	4	4	N	4	4	4.0	
5-14	保護者との連携について	3	5	4	4	4	4	3	3.9	

◆基準6 教育環境

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
6-1	施設・設備の整備状況について	4	5	5	4	5	4	3	4.3	
6-2	防火体制について	4	5	5	4	5	4	3	4.3	
6-3	保健衛生管理について	4	5	4	4	5	4	4	4.3	
6-4	学外実習・インターンシップについて	4	5	4	4	N	4	4	4.2	
6-5	海外研修について	4	5	4	4	N	4	4	4.2	

◆基準7 学生の募集と受け入れ

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
7-1	学生募集の考え方・入学案内書・問い合わせ対応について	4	5	4	4	4	4	4	4.1	
7-2	卒業生の活躍のアピールについて	4	5	4	4	N	4	4	4.2	
7-3	入学選考について	4	5	3	4	5	4	4	4.1	

◆基準8 財務

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
8-1	予算について	4	5	5	4	N	4	N	4.4	
8-2	監査・財務情報公開について	4	5	5	4	N	4	3	4.2	

◆基準9 法令等の順守

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
9-1	法令等の順守について	4	5	5	4	5	4	4	4.4	
9-2	個人情報保護について	4	5	5	5	5	4	4	4.6	
9-3	学校自己点検・自己評価および第三者評価について	4	5	4	4	5	4	3	4.1	委員会に参加し、教職員の皆さんの学生に対する思い、よりよくする為に議論する姿勢に感銘を受けている。少しでも協力できればと思っている。(委員1)
9-4	学校関係者評価について	4	5	4	4	5	4	3	4.1	

◆基準10 社会貢献

項目名		委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	平均	コメント
10-1	地域への貢献について	4	5	4	4	N	4	3	4.0	